

伊藤野枝 いとうのぶえ 評論家、小説家。明治二十八年一月二十一日福岡縣生れ、大正十一年九月十六日歿（二八九一―一九三三）。本名ノエ。東京市と上野高等女學校卒。高女時代の簡汁酒と同棲。次で雑誌『青鞜』同人となり、のち編輯に從事。大正五年迄と別れ、爾後大杉榮と行を共にするも、關東大震災後憲兵によう大杉と共に殺害せられた。

著譯書 『食の名譽』（大杉榮合著、大正九年五月）二十八年日聚英閣
 「社會文藝叢書」）、『サンライ・フアブル』著『科學の不便』（同共
 譯、大正十一年八月一日アルス・コアルス科學知識叢書）等。